

NO.788
令和7年(2025)
11/1(土)



小笠原
-OGASAWARA-
村民だより

編集・発行 小笠原村総務課
〒100-2101
東京都小笠原村父島字西町
TEL04998(2)3111
FAX04998(2)3222

住民基本台帳登録者数(10/1)			9月気象状況(父島)		ダム貯水率
2,467人			最高気温	33.2℃	10/20 現在
			最低気温	22.4℃	父島
			平均気温	28.7℃	76.7/100
			平均湿度	77%	母島
			月降水量	34.5mm	67.5/100
父島	母島				
人口	2,047人	420人			
世帯	1,227	259			

ホームページアドレス
https://www.vill.ogasawara.tokyo.jp



小笠原の花・木・鳥・魚
花 ムニンヒメツバキ 木 タコノキ
鳥 ハハジマメグロ 魚 アオムロ

八丈町・青ヶ島村義援金を受付しています

台風22・23号により八丈町、青ヶ島村では大きな災害に見舞われました。被災者の方々に心よりお見舞い申しあげます。

小笠原村では、被災者の方々の救援、今後の復興のために少しでもお役にたてるよう義援金の受付を行います。

みなさまのあたたいご協力をお願いいたします。

【募金箱設置場所】

《父島》村役場 総務課窓口
午前8時～午後5時15分

《母島》母島支所 窓口
午前8時～正午／午後1時30分～午後5時15分

※土日祝日を除く

【設置期間】11月7日(金)まで

※義援金の寄付先は両町村とします。

なお、東京都でも義援金の受付を行っています。

【窓口受付】
都庁 第一本庁舎1階総合受付ほか

【口座振込】
金融機関：みずほ銀行
支店名：東京都庁出張所(店番号777)
口座種別：普通
口座番号：3015303
口座名：令和7年台風22号及び23号東京都義援金

※みずほ銀行本支店からの振込は、振込手数料はかかりません。

【設置期間】当面の間

●問合せ先
(村受付について)
総務課 総務係
(東京都受付について)
東京都福祉局 指導監査部指導調整課
03-5320-4192

2-3111

小笠原村健康診断の予約はお済みですか？

小笠原村健康診断の予約を受付中です。検診を受けるには予約が必要です。

【予約受付期間】11月14日(金)まで

午前8時～午後5時15分

(正午～午後1時30分・土日祝日は除く)

【予約方法】電話でのご予約ください。

【予約先】

《母島》母島支所 庶務係 03-2111

《父島》予約専用電話 080-8867-3432

村民課 福祉係 02-3939

【日程】

《母島》11月21日(金)～22日(土)

《父島》11月24日(月・祝)～29日(土)

※電話予約の際に、加入している健康保険・希望日時・検査項目等をお伝えください。

※詳細は、村民だより10月号をご覧ください。

●問合せ先 村民課 福祉係 02-3939

年末調整等説明会

芝税務署より職員を派遣いただき、令和7年分年末調整等説明会を開催します。

源泉徴収・年末調整等使用する用紙や手引きは、村役場窓口や、国税庁ホームページ「源泉徴収義務者の方」(https://www.nta.go.jp/users/gensen/index.htm)から入手できます。(複写式の手書き用「給与支払報告書」は窓口配布のみです。必要な種類・枚数を、確認のうえ、ご来庁ください。)

◎年末調整等説明会〔説明者：芝税務署員〕

《母島》

【日時】11月13日(木) 午後2時～4時

【場所】母島支所2階会議室

(オンライン開催：父島よりリモート)

《父島》2回開催

【日時】11月14日(金)

①午前9時30分～11時30分

②午後2時～4時

【場所】村役場2階会議室

●問合せ先

(説明会の開催について)

：財政課 税務係 02-3112

(国税の手続き・制度について)

：芝税務署 03-3455-0551

※年末調整の方法など一般的な相談は、自働音声案内に従い、「1」を選択し、電話相談センターをご利用ください。

※税務署へ直接お問合せの場合は「2」を選択し、次の内線番号をお伝えください。

「源泉徴収・年末調整について」

源泉所得税担当 内線：1134～1136

「法定調書について」

管理運営部門 内線：2112

国民年金からのお知らせ

◎令和7年分「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」の送付について

国民年金保険料は、全額が確定申告や年末調整の社会保険料控除の対象です。手続きの際には、お送りする証明書(または領収証書)が必要になりますので、大切に保管してください。(家族の国民年金保険料を納付した場合、納めた方が、社会保険料控除として申告可。)

【送付予定日】

《令和7年1月1日～9月30日までの間に国民年金保険料を納付した方》

：令和7年11月上旬に送付

《令和7年10月1日～12月31日までの間に国民年金保険料を納付した方》

：令和8年2月上旬に送付

※この証明書は、e-taxで利用できる電子版の交付も可能です。マイナポータルから「ねんきんネット」にログインし、電子送付希望を登録すると簡単に受け取ることができ、ぜひご利用ください。(電子版送付を登録された場合、郵送はされなくなります。)

●問合せ先 年金加入者ダイヤル

0570-003-004(ナビダイヤル)

(050から発信：03-6630-2525)

《受付時間》

月～金曜日 午前8時30分～午後7時

第2土曜日 午前9時30分～午後4時

令和 6 年度小笠原村決算の報告

1. 一般会計決算

令和6年度の歳入決算額は67億7,116万3,196円となっており、前年度と比較すると8億3,166万3,277円(14.0%)の増となりました。歳入の根幹となる「村税」は、個人住民税、国有資産等所在市町村交付金及納付金、固定資産税の減収により338万4,750円の減、「地方交付税」は普通交付税が2,995万9千円の減、特別交付税が8,267万9千円の減となっています。振興開発事業費やシステム標準化改修費の増額により「国庫支出金」、「諸収入」、「繰入金」、「村債」が増額し、山村・離島振興施設整備事業補助金も前年度より大きく増額しているため「都支出金」も増額となっています。

歳出決算額は、65億2,363万8,248円となり、前年度と比較すると8億7,016万2,534円(15.4%)の増となりました。「総務費」は沖ノ鳥島視察事業や行政システム改修による増と役場庁舎設備等工事の終了により5,131万7,806円(3.9%)の減、「民生費」は母島保育施設新築工事の増が大きく4億6,430万0,468円(55.5%)の増、「衛生費」は公営企業会計補助金や清掃施設改修費の増により8,751万3,257円(6.7%)の増、「農林水産業費」は山村・離島振興施設整備事業費補助の増により1億1,776万8,196円(73.8%)の増、「商工費」は観光振興ビジョンアクションプラン策定の終了など1,003万9,381円(6.5%)の減、「土木費」は道路整備事業及び繰出金の減により958万9,938円(5.5%)の減、「教育費」は小笠原小中学校改築工事の増が大きく7億1,784万4,552円(114.4%)の増、「公債費」は繰上償還の減により2億8,376万7,193円(60.3%)の減、「諸支出金」は基金積立の減や国庫支出金返納金の減により1億6,310万3,581円(30.5%)の減となっています。

【総括】

年度	歳入総額(円)	歳出総額(円)	差引(円)	繰越すべき財源(円)	実質収支(円)
令和6年度	6,771,163,196	6,523,638,248	247,524,948	90,473,386	157,051,562

【歳入】

科目	決算額(円)	構成比
村税	496,233,999	7.3
地方譲与税	9,180,000	0.2
利子割交付金	1,724,000	0.0
配当割交付金	8,899,000	0.1
株式等譲渡所得割交付金	13,002,000	0.2
法人事業税交付金	25,192,000	0.4
地方消費税交付金	82,545,000	1.2
自動車取得税交付金	25,293	0.0
環境性能割交付金	2,730,000	0.0
国有提供施設等所在市町村助成交付金	135,322,000	2.0
地方特例交付金	19,708,000	0.3
地方交付税	1,761,657,000	26.0

科目	決算額(円)	構成比(%)
分担金及負担金	8,500,000	0.1
使用料及手数料	199,802,035	3.0
国庫支出金	1,290,805,605	19.1
都支出金	1,299,341,374	19.2
財産収入	99,448,353	1.5
寄附金	29,212,000	0.4
繰入金	443,709,082	6.6
繰越金	286,024,205	4.2
諸収入	141,802,250	2.1
村債	416,300,000	6.1
合計	6,771,163,196	100.0

【歳出】＜目的別＞

科目	決算額(円)	構成比
議会費	63,682,850	1.0
総務費	1,261,555,382	19.3
民生費	1,301,502,338	19.9
衛生費	1,387,301,501	21.3
農林水産業費	277,365,785	4.3
商工費	145,025,607	2.2
土木費	165,470,363	2.5
消防費	17,542,140	0.3
教育費	1,345,272,118	20.6
災害復旧費	0	0.0
公債費	186,790,551	2.9
諸支出金	372,129,613	5.7
合計	6,523,638,248	100.0

＜性質別＞

科目	決算額(円)	構成比(%)
人件費	1,050,819,428	16.1
物件費	1,619,280,491	24.8
維持補修費	46,222,302	0.7
扶助費	128,866,711	2.0
補助費等	649,551,607	10.0
普通建設事業費	2,231,319,667	34.2
災害復旧費	0	0.0
公債費	186,790,551	2.9
積立金	354,012,845	5.4
投資及出資金	0	0.0
貸付金	2,700,000	0.0
繰出金	254,074,646	3.9
合計	6,523,638,248	100.0

2. (1)特別会計決算

会計の名称	歳入総額(円)	歳出総額(円)	繰越すべき財源(円)	実質収支(円)
国民健康保険特別会計	384,352,634	384,352,634	0	0
宅地造成事業特別会計	65,561,608	65,561,608	0	0
介護保険(保険事業勘定)特別会計	92,061,101	92,061,101	0	0
介護保険(介護サービス事業勘定)特別会計	178,735,959	178,735,959	0	0
後期高齢者医療特別会計	52,079,663	52,079,663	0	0

2. (2)公営企業会計決算

会計の名称	事業収益(円)	事業費用(円)	資本的収入(円)	資本的支出(円)
簡易水道事業会計	539,942,597	516,489,489	100,704,830	191,666,843
生活排水処理事業会計	273,316,451	280,372,293	89,500,000	195,072,260

3. 基金の残高 (令和6年度末)

基金の名称	現在高(円)	基金の名称	現在高(円)
財政調整基金	1,035,147,851	観光振興基金	107,317,139
減債基金	399,545,046	農道維持管理基金	20,989,516
公共施設等整備基金	904,571,753	進学助成基金	23,156,620
役場庁舎建設基金	100,233,898	特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金	27,370,000
災害対策基金	89,071,747	情報通信基盤整備基金	50,479,512
土地開発基金	199,318,108	ふるさと寄附基金	29,002,999
社会福祉推進基金	83,255,607	介護保険給付準備基金	79,721,615
霊園基金	26,696,360	基金合計	3,337,939,693
産業振興基金	162,061,922		

4. 地方債の現在高 (令和6年度末)

会計の名称	現在高(円)
一般会計	2,138,403,594
簡易水道事業会計	1,078,414,798
生活排水処理事業会計(コミュニティプラント)	536,745,109
生活排水処理事業会計(浄化槽)	42,303,335
現在高合計	3,795,866,836

5. 村の財政状況を表す指標 ※普通会計 ()内は前年度

【財政力指数】： 0.252 (0.238) ※3年平均

この数値が1を超えるほど財源に余裕があるとされています。

【経常収支比率】： 75.2% (74.4%)

人件費、公債費等の経常的な経費に、村税、地方交付税等を主に
する一般財源収入が充当される割合を示します。数値が大きくなる
ほど財政の弾力性が失われるとされています。

財政健全化法に基づく財政指標の公表

【健全化判断比率】

令和6年度決算に基づき「健全化判断比率」を算定した結果、表1のとおり、いずれの指標においても早期健全化基準を下回りました。

【公営企業の資金不足比率】

令和6年度決算に基づき「資金不足比率」を算定した結果、表2のとおり、いずれの会計においても経営健全化基準を下回りました。

表1

区分	健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率	-	20.0%	30.0%
実質公債費比率	3.6%	25.0%	35.0%
将来負担比率	-	350.0%	

※赤字額がないため、実質赤字比率及び連結実質赤字比率は「-」で表示しています。
※将来負担すべき実質的な負債がないため、将来負担比率は「-」で表示しています。

表2

区分	資金不足比率	経営健全化基準
簡易水道事業会計	-	20%
生活排水処理事業会計(浄化槽)	-	20%

※資金不足額がないため、資金不足比率は「-」で表示しています。

各指標とも基準を下回っており、健全な財政運営がなされています。

財政健全化法の詳細は総務省ホームページをご覧ください。

問合せ先 財政課 財政係 ☎2-3112

ダンボール・雑誌・紙の出し方

ダンボールや雑誌、紙は束ねるなどして回収しやすい状態にし、**雨が降りそうな日を避けて可燃ごみの日に出してください。**

また夜露で濡れないように、他のごみと同じように当日の朝にお出ください(午前8時まで)。

濡れてしまうと資源として内地でリサイクルできず、クリーンセンターで焼却しなければなりません。

なお、油が付着していたり、汚れているもの、臭いが付いているものはリサイクルできませんので、可燃物としてごみ袋に入れて出してください。

可燃ごみの減量と資源の有効活用のために皆様のご理解・ご協力をお願いします。

●問合せ先

環境課 生活環境係 ☎2-2270
母島支所 庶務係 ☎3-2111

防災無線による緊急情報伝達試験

全国瞬時警報システム(Jアラート)の防災無線の試験放送を行います。

【日時】11月5日(水) 午前10時ごろ

※小笠原村以外の地域でも、全国的に試験が実施されます。

※最大音量で放送されます。

●問合せ先 総務課 総務係 ☎2-3111

テレビ放送の一時中断(父島・母島)

放送設備の保守点検作業のため、父島、母島ともに、次の日時、テレビ放送を断続的に中断させていただきます。

ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・協力をお願いします。

【日時】11月18日(火) 午前0時〜5時
11月21日(金) 午前0時〜5時

●問合せ先

総務課 情報通信係 ☎2-3111

令和8年度父島保育園入園説明会

令和8年度に父島保育園に新規に(現在園児ではない)入園を希望される保護者を対象に、入園説明会を開催します。

※主に2歳児クラスが対象です。

【日時】11月14日(金) 午後6時〜

【場所】父島保育園

【内容】

○保育園入園にあたってご準備いただきたい物
○集団生活を始めるにあたってのお願い

※手続き等の説明会は、年明けに開催します。

●問合せ先 父島保育園 ☎2-2544

学校公開のお知らせ(父島)

2学期の学校公開を実施します。保護者・地域の皆様方には、ぜひ、本校の授業や生徒の様子をご覧いただきたくご案内します。

※車でのご来校はご遠慮ください。

※上履きをお持ちください。



◎小笠原小学校 学校公開&展覧会

【学校公開】11月21日(金)、22日(土)

《朝の活動》午前8時〜8時25分

《1校時》午前8時25分〜9時10分

《2校時》午前9時20分〜10時5分

《3校時》午前10時25分〜11時10分

《4校時》午前11時20分〜午後0時5分

《5校時》午後1時15分〜2時

※22日(土)は4校時までです。

【展覧会】会場:新体育館

11月22日(土) 午前9時〜午後3時

※道路沿いの正面入口よりお入りください。

●問合せ先 小笠原小学校 ☎2-2012

◎小笠原中学校 学校公開

【期間】11月10日(月)〜14日(金)

【時間】

《朝読書》午前8時〜

《1校時》午前8時20分〜9時10分

《2校時》午前9時20分〜10時10分

《3校時》午前10時20分〜11時10分

《4校時》午前11時20分〜午後0時10分

《5校時》午後1時15分〜2時5分

《6校時》午後2時15分〜3時5分

※授業は、火・木・金は6校時、月・水は5校時までです。

※期末考査1週間前につき、部活動等はありません。

●問合せ先 小笠原中学校 ☎2-2502

◎小笠原高等学校 授業公開週間

【期間】11月17日(月)〜21日(金)

オイルフェンス展張訓練(父島)

小笠原海上保安署をはじめとする各関係機関により、排出油等を原因とした海洋汚染を防止するための実働訓練を実施します。

この訓練では、海上にオイルフェンスを展開します。訓練時間中に訓練実施場所付近を航行する際は、十分ご注意ください。
大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解と協力のほど、よろしくお願いします。

【実施日時】 11月11日(火)

午前10時15分～正午ごろまでの間

【実施場所】 父島二見漁港

(「巡視船みかつき」係留場所周辺海域)

●問合せ先 小笠原海上保安署 ☎2-7118

JAXA小笠原追跡所50周年記念イベント(父島)

【日時】 11月11日(火)、14日(金)、15日(土)

【場所】 JAXA小笠原追跡所、

地域福祉センター、奥村運動場

【内容】

①11月11日(火)午前9時～午後5時

「施設公開見学ツアー」(奥村運動場から送迎) JAXA職員のガイド付きで、小笠原追跡所内をご案内します！追跡所へは、奥村運動場より専用車にて送迎しますので、自家用車での追跡所へのご来場はご遠慮ください。

②11月14日(金)午後2時～3時35分

「記念式典・講演」(地域福祉センター大ホール) これまで支えてくださった地元の皆様への感謝と、未来へ向けて協力関係を更に深めることを目的に記念式典を行います。

③11月15日(土)午前9時～午後5時

「施設公開見学ツアー」 11日(火)と同内容 「スペシャル講演」(地域福祉センター大ホール) JAXA理事の岡田による小・中学生向けの講演です。

「水ロケット製作&打上げ体験」

(地域福祉センター大ホール／奥村運動場) 自分だけのロケットを作って空高く打上げま

しょう！

※全日、全てのイベントが事前予約不要です。詳細は特設サイトをご確認ください。皆様のお越しを心よりお待ちしております。



●問合せ先 宇宙航空研究開発機構 種子島宇宙センター ☎0997-26-2111

日本初開催！『デフリンピック』

いよいよ11月15日(土)～26日(水)、日本初開催となるデフ(きこえない・きこえにくい)アスリートのための国際大会「東京2025デフリンピック」が開催されます。

事前申し込みなく、どなたでも無料で観戦できます。

また、競技会場まで観戦に行けない方も、公式YouTubeチャンネルで競技ライブ配信します。ぜひ一緒に応援しましょう！

【競技ライブ配信】

公式 YouTube チャンネル ▼



●問合せ先

東京都スポーツ推進本部 国際スポーツ事業部 大会事業推進課 ☎03-5000-7429

地域振興に係る補助事業の募集(第3回)

(財)東京都島しょ振興公社では、島しょ地域のグループ等が、島しょ地域の振興を目的として実施する事業に対して、経費の一部を補助します。詳しくは、ホームページをご覧ください。

【募集期間】 12月22日(月) まで

【対象事業】

○地域振興に係る特産品に関する事業

○地域振興に係る観光の振興に関する事業

○地域振興に係る島おこしを担う人材育成に関する事業

○その他地域振興に資する事業

【補助対象団体】

○概ね5名以上(村在住者)で組織され、代表者・会則・名簿等のある団体等

○島しょ地域内に主たる事業所を有する小規模企業者、中小企業者、中小企業団体等、組合、財団法人、社団法人、特定非営利活動法人、その他東京都島しょ地域の活性化に資する取組を行うと認められる法人等

○島しょ地域内の個人事業者 (創業予定者は対象外)

【補助金額】 補助対象経費の5分の4以内で100万円を限度とする。

【事業期間】

令和7年12月1日～令和8年11月30日まで ※ただし、事業開始が令和7年度内(令和8年3月31日まで)となっているものに限る。

【募集案内の配布・申請書の提出先】

《父島》総務課 総務係

《母島》母島支所 庶務係

●問合せ先

総務課 総務係

東京都島しょ振興公社 企画管理課

☎03-5472-6546

明老会職員募集

◎父島：パート職員1～2名

【仕事内容】 調理員

(施設での調理または調理補助)

【資格】 特になし(料理好きな方)

【勤務時間】

①午前9時～午後0時30分

②午前11時～午後2時

③午後4時30分～6時ごろ

(シヨートステイ時の夕食)

④午前11時～午後0時30分ごろ

(土日祝日のシヨートステイ時の昼食)

【休日】 シフト勤務(基本土日、祝日)

※祝日営業あり(年5回くらい)

※シヨートステイ実施時は土日祝日に昼食・夕食出勤あり

【給与】 時給1,300円、

③、④は1回3,000円

◎母島：常勤職員1名

【仕事内容】 介護業務全般

(通所介護、訪問介護、短期入所生活介護)

【資格】 初任者研修受講者以上、普通自動車免許(AT限定可)

【勤務時間】

《日勤》 午前8時～午後5時15分の間の7時間45分 シフト制による

《夜勤》 午後5時～翌午前8時45分

【休日】 基本は土日、祝日

(変形労働時間制のため月に8日以上確保できる範囲内)

【休暇】 年次有給休暇 1年に20日支給

初年度は入社月による

時間単位年休5日まで

その他特別休暇あり

【給与】

《月給》 231,200円～296,200円

(介護業務経験年数による)

《賞与》 年2回/4.6か月分(前年度実績)

【手当】

地域手当 夜勤手当 4,200円/1回

深夜手当 扶養手当 住宅手当または法人借り上げアパートあり(自己負担額最高3万円)

●問合せ先

明老会(採用担当：高野) ☎2-3911

母島巡回労働相談

【日時】 11月25日(火) 午後4時～6時

【場所】 母島村民会館 2階会議室

【相談内容】

○労働条件

(労働時間、安全衛生、賃金、退職・解雇など)

○求人求職(求人・求職申込など)

○労災保険(加入、労災給付など)

○雇用保険(加入、失業給付など)

※当日、都合が悪く来館できない方は、電話による相談も可能です。

◎事業主の皆様へのお知らせ

厚生労働省では、11月1日～30日までの期間を、「労働保険未手続事業一掃強化期間」としています。

パート・アルバイトなどの名称や雇用形態にかかわらず、労働者を1人でも雇っている事



業場は労働保険に加入しなければなりません。
(個人経営で、労働者5人未満の農林水産の事業を除く。)詳しくは問合せ先まで。
※労働保険とは、労災保険と雇用保険とを総称したものです。

健康・保健のコーナー

定期予防接種(12月)

- 【父島】
《日時》12月4日(木) 午後2時30分～4時
《場所》小笠原村診療所
※父島は予約制です。接種日の2日前までに福祉係に予約してください。
- 【母島】
《日時》12月4日(木) 午後3時30分～4時
《場所》母島診療所
《接種可能予防接種》
ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、五種混合ワクチン、BCGワクチン、麻しん風しん混合ワクチン、水痘ワクチン、日本脳炎ワクチン、B型肝炎ワクチン、ロタワクチン

- 問合せ先 村民課 福祉係 ☎2-3939
母島支所 ☎3-2111
- 乳幼児健診・歯科健診(父島)
対象者の方には、個別通知します。
【対象者】
4か月、7か月、10か月、1歳6か月、2歳6か月、3歳の乳幼児
【日時】11月13日(木)
受付時間 午後2時～3時30分
【場所】地域福祉センター 2階大会議室
※6歳未満の乳幼児で計測を希望される方は、問合せ先までご連絡ください。
- 問合せ先 村民課 福祉係 ☎2-3939

乳幼児計測会(母島)

今月は実施しません。6歳未満の乳幼児で計測を希望される方は、問合せ先までご連絡ください。

親子教室(すくすくキッズ)

保育士・保健師と共に、親子でふれあいがら楽しく遊びましょう。11月のテーマは父島は「運動遊び」、母島は「落ち葉で写し絵&手形制作」です。

- 【父島】
《対象者》1歳半～3歳児と保護者
《日時》11月18日(火) 午前10時～11時15分
《場所》地域福祉センター 多目的ホール
《持ち物》動きやすい服装・飲み物
《申込締切》11月14日(金)
《募集組数》最大10組
※先着順でのご案内になります。
- 【母島】
《対象者》未就園児と保護者
《日時》11月27日(木) 午前10時～11時
《場所》母島支所 大広間
《持ち物》汚れてもいい服装・飲み物
《申込締切》11月25日(火)

- 申込み・問合せ先
村民課 福祉係 ☎2-3939
母島支所 ☎3-2111
- 育児学級(離乳食の会)(父島)(12月)
管理栄養士から離乳食の進め方、作り方を学びませんか?また、お子さんの食についての相談にも応じます。
【対象者】
おおよそ4か月～12か月のお子さんと保護者
【日時】12月8日(月) 午前10時～11時30分
【場所】地域福祉センター 2階大会議室
《持ち物》お子さん用エプロン、筆記用具
《申し込み》必要
《申込締切》12月3日(水)

- 申込み・問合せ先
村民課 福祉係 ☎2-3939

医療のコーナー



専門診療のご案内

全て予約制です。
平日、午前8時30分～正午、午後1時30分～4時の間に、電話にて診療所にご予約ください。

◎眼科専門診療

- 【父島】
《場所》小笠原村診療所
《日時》11月5日(水)～9日(日)
午前9時～正午・午後2時～5時
「注:11月8日(土)は休診です」
- 【母島】
《場所》母島診療所
《日時》11月2日(日)・3日(月・祝)
午前9時～正午・午後2時～5時
※コンタクトレンズの処方はできません。
※眼鏡処方を希望される方は、使用中の眼鏡を持参してください。
※検査に必要な場合、瞳孔を開く目薬を使用します。その場合、バイク・車の運転はできませんのでご注意ください。

- ◎耳鼻咽喉科専門診療
- 【父島】
《場所》小笠原村診療所
《日時》11月11日(火)～14日(金)
午前9時～正午・午後2時～5時
- 【母島】
《場所》母島診療所
《日時》11月8日(土)・9日(日)
午前9時～正午・午後2時～5時

◎小児科専門診療

- 【父島】
《場所》小笠原村診療所
《日時》12月13日(土) 午前9時～11時30分
【母島】
《場所》母島診療所
《日時》12月11日(木) 午前9時～11時30分

- 予約・問合せ先
小笠原村診療所 ☎2-3800
母島診療所 ☎3-2115

小笠原村診療所の歯科休診(父島)

- 【休診科目】歯科
【休診日】11月4日(火)～7日(金)
※歯痛等は、医科の外来にて痛み止め薬等の処方できますのでご相談ください。

- 問合せ先 小笠原村診療所 ☎2-3800
- 母島診療所の休診
母島診療所は、小笠原村健康診断実施日を休診とします。ご了承ください。
なお、救急患者発生時は、119番へお電話してください。

- 【休診日】11月21日(金)
【休診科目】医科・歯科
- 問合せ先 母島診療所 ☎3-2115

新型コロナウイルス予防接種

感染予防・混雑防止・予約後にワクチンを購入するため完全予約制となります。
【使用ワクチン】ファイザー社 コミナティ筋注
※使用するワクチンについて、別のワクチンを希望する場合はご相談ください。
※ワクチンの安全性・効果等につきましては、ワクチンメーカーのお客様相談窓口等へ直接お問合せください。
※接種後15分間診療所で待機していただきます。

- 【受付期間】各接種日の1か月前まで
【接種回数】1回

◎定期接種

【対象者】

①65歳以上の方

②60歳以上65歳未満であつて、心臓・じん臓・呼吸器の機能または、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害（身体障害者手帳1級程度）を有し、村民課福祉係により認定された方

【料金】6,500円

※生活保護の方は、窓口での自己負担なく接種できます。

※島外に住民登録されている方は、任意接種と同額になります。

※助成の詳細は、次の記事をご覧ください。

【日時】

《父島》12月4日(木)・令和8年1月8日(木)・2月5日(木)・3月5日(木)

午後2時～2時30分／4時～4時30分
《母島》12月8日(月)・15日(月)・22日(月)・午後2時～3時

◎任意接種

【対象者】12歳以上65歳未満の方

【料金】16,370円

【日時】

《父島》毎月第1木曜日(1月のみ第2木曜日)午後2時～2時30分／4時～4時30分

《母島》随時対応・要相談

※予約完了後、接種日までの間に診療所まで取りに来てください。

※予約票は、必要事項を記入の上、接種当日にご持参ください。

※体温は診療所で測っていただきます。

※医師の診察後に接種を見合わせた場合、診療料として2,910円の自己負担が発生します。

※12歳未満の方への接種を希望する方は、ご相談ください。

●申込・問合せ先

小笠原村診療所
母島診療所

新型コロナワクチン予防接種費の助成制度

村内に住民登録があり、次に該当する方は、予防接種費の助成を行います。

【対象者】

接種日において、

①65歳以上の方。

②60歳以上65歳未満であつて、心臓・じん臓・呼吸器の機能または、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害（身体障害者手帳1級程度）を有する方。（認定が必要です。接種前に福祉係にお問合せください。）

【申請方法】

助成対象の方は予約完了後、事前に診療所へ「コロナワクチン予防接種予診票」（緑色）を取りに行き、記入して接種当日にご提出ください。

【助成後の自己負担額】6,500円

対象者①か②で、かつ、生活保護世帯および住民税非課税世帯に該当する方は、接種費の全額を助成します。

《生活保護世帯の方》

小笠原村診療所・母島診療所では、窓口での自己負担額なしで接種できます。

《非課税世帯の方》

助成を希望される方は、予防接種後、村役場・母島支所で「住民税非課税証明書」を取得し、申請（還付）の手続きをしてください。その際、次のものをお持ち下さい。

○印鑑

○新型コロナワクチン予防接種の領収書

○振込先がわかるもの
※村外で接種を希望される方は事前にお問合せください。

●問合せ先 村民課福祉係

2-3939



小笠原海運からのお知らせ

11月の調整金を含む旅客・貨物運賃をお知らせします。翌月以降の調整金または、掲載にない料金は直接営業所2-2500まで、お問い合わせください。

※()内は変動調整額となります。

11月の燃料油価格変動調整金						単位：円			
おがさわら丸	旅客運賃	等級	大人	学生	小人	貨物運賃	1等品	17,839 (+1,911)	小笠原海運(株) 03(3451)5171
		1等	58,410 (+8,910)	49,980 (+7,630)	29,210 (+4,450)		2等品	16,607 (+1,779)	
		特2等寝台	42,190 (+6,440)	33,760 (+5,160)	21,100 (+3,220)		3等品	15,277 (+1,637)	
		2等寝台	31,780 (+4,850)	25,430 (+3,880)	15,890 (+2,420)		小口 0.1 t以下	1,788 (+192)	
		2等和室	27,900 (+4,260)	22,320 (+3,400)	13,950 (+2,130)		小口 0.075 t以下	1,331 (+143)	
		等級	村民	村民小人	身障者	【乗船券販売時間】			
		1等	45,760 (+6,980)	22,880 (+3,490)	29,210 (+4,450)	午前8時～午後4時			
		特2等寝台	29,540 (+4,510)	14,770 (+2,250)	21,100 (+3,220)	入港日：午前9時～ 昼休：午前11時30分～午後1時			
		2等寝台	22,250 (+3,390)	11,130 (+1,700)	15,890 (+2,420)	出港2時間前～出港まで： 乗船手続のみ。 当日券以外の販売はなし。			
		2等和室	19,530 (+2,980)	9,770 (+1,490)	13,950 (+2,130)				

単位：円					
おがさわら丸	旅客運賃	等級	大人	小人	学生
		2等	4,900 (+950)	2,450 (+470)	3,920 (+760)
		村民割引 2等往復	5,880 (+1,140)	2,940 (+570)	
		等級	A(3名用)	B(2名用)	
		個室椅子席	5,000	3,000	
		1等品	9,665 (+1,217)		
		2等品	9,060 (+1,140)		
		3等品	8,456 (+1,064)		
		小口 0.1 t以下	968 (+122)		
		小口 0.075 t以下	730 (+92)		

伊豆諸島開発(株)
03(3455)3090

環境・自然のページ

オガヒワ平島観察会(母島)

平島は比較的面積が小さく、母島に一番近い島です。島の端部に分布するオガサワラススキ群落には固有の蝶であるオガサワラセセリや固有植物のオオハマギキョウなどが生息・生育します。また、陸産貝類では、エンザガイ類など主に小型種の生息地となっています。

この平島は近年、生息数が激減しているオガヒワことオガサワラカワラヒワの繁殖地でもあります。オガヒワを保全するため、令和4年度からオガヒワを捕食するドブネズミの対策を行っています。

今回、オガヒワの観察を中心に、保全の取組や生き物の解説について話を聞きながら、現地を歩きます。

【日時】11月8日(土) 予備日11月29日(土)

午前8時～午後3時30分ごろ

【集合・解散場所】

脇浜なぎさ公園 入口近くの岸壁

【募集人数】16名程度(事前申込制)

【募集期間】11月6日(木)まで

(定員になり次第締切)

【応募資格】

次の①②③に該当する方。

①小笠原村に住所を有する高校生以上の方

②体力に自信のある方(目安として、高山經由ジョンビーチの遊歩道、乳房山遊歩道を余裕を持って歩ける程度)。

※視察するコースは、遊歩道として整備されていないため足場が悪く、想像以上に体力を消耗します。

③スパイク足袋または登山靴をお持ちの方。

※父島からの参加者は母島の宿が限られますので、参加申込状況を環境課にお問い合わせください。

●申込み・問合せ先

環境課 自然環境係

2-2270

西島外来植物除去ボランティア(父島)

西島は、兄島の西側に位置する比較的小さな無人島で、固有の小型陸産貝類やトンボ類などの貴重な生息場所となっています。加えて、平成20年にノヤギが根絶されたことにより、植生の回復が確認されており、オガサワラアザミなどの固有植物や谷筋には在来植物で構成される林がみられます。その一方で、モクマオウやシマサルスベリといった外来植物が優占した林も多くなっています。

このような状況に対し、関係機関や地元NPO団体では、外来種の駆除や在来植物の種まき、人工トンボ池の設置などの取組を行っています。

この西島の自然環境の現状や取組を、生き物観察や作業を通して、村民の皆さんにより深く知っていただくため、次のとおり「西島外来植物除去ボランティア」の募集を行います。

【日時】11月24日(月・祝)

午前8時～午後3時ごろ

※天候・海況不良により、実施できない場合があります。

【集合・解散場所】宮之浜

【作業場所】西島の林内

【募集人数】15名程度(事前申込制)

【募集期間】11月20日(木)まで

(定員になり次第締切)

【応募資格】高校生以上の方

【内容】西島における外来植物の駆除と在来植物の種まき作業、生き物観察

※上陸地点は、ぬれた岩場のため足元には十分ご注意ください。

※スパイク足袋をご用意ください。お持ちでない方は貸出しもできますので、ご相談ください。
※作業に必要な手袋、ヘルメット、のこぎり等は貸与します。

●申込み・問合せ先

環境課 自然環境係

☎2-22270

小笠原動物協議会からのお知らせ

◎母島巡回ペット診療・相談

小笠原動物対処室の獣医師による「母島巡

回ペット診療・相談」を行います。いざという時に備えてペットの体調に関わらず、この機会に受診してください。

【診療日程】

11月18日(火) 午後1時30分～4時30分

11月19日(水) 午前8時30分～正午

【場所】

猫と小型犬は母島支所2階の会議室での診療となります。なお、猫はケージに入れて、小型犬はケージに入れるかりードをして抱きかかえて連れてきてください。

また、大型犬や複数頭同時の診療を希望される場合は、事前にご相談ください。

【注意事項】

診療・相談は事前予約制です。

診療は有料、相談は無料です。

【予約申込み先】

小笠原動物対処室090-1692-7666

●問合せ先

小笠原動物協議会事務局

(環境課 自然環境係)

☎2-22270

村民参加の森づくりプロジェクト

～母島の森 昆虫観察会のご案内～

皆さんに小笠原の貴重な自然をより身近に感じてもらうことを目的に、「村民参加の森づくりプロジェクト」を継続して実施しています。

今回は、母島の森と鮫ヶ崎遊歩道で昆虫観察を実施します。皆さんのご参加をお待ちしています。

【日時】11月30日(日)

午前9時半～正午前まで

【集合場所】

沖港船待合所(ははじま丸到着次第、徒歩で現地まで移動します。)

※父島からの日帰り参加も可能です。

【服装・持ち物】長袖・長ズボン、軍手、飲み物、蚊よけ対策など

※捕虫網をお持ちの方はご持参ください。

●申込み・問合せ先

環境課 自然環境係

☎2-22270

シロアリ対策事業(第3回)

集落周辺の山域(母島は桑ノ木山以北も含む)にて、シロアリ駆除事業を実施します。

この期間中には、家屋にシロアリが入っていないかの点検や、敷地内の樹木にイエシロアリやヤマトシロアリを見つけた場合には無料で駆除しています。特に木造家屋は被害を受けやすいため、注意が必要です。

シロアリからの被害を最小限に抑えるためには、早期の発見が重要です。市販薬等で自ら駆除すると、シロアリが移動し、かえって被害が拡大する場合があります。発見しても、自ら対処せず、まずは役場に連絡ください。

なお点検をご利用する場合は、事前申込みが必要です。問合せ先までご連絡ください。

※家屋にシロアリが入りにくくなる防蟻処理や家屋内のシロアリ駆除については、専門業者による有料施工となります。

【申込期間】11月17日(月)～25日(火)

【日程】※日曜日は除く

《母島》11月26日(水)～12月3日(水)

《父島》12月3日(水)～9日(火)

●問合せ先 環境課生活環境係 ☎2-22270

世帯向け家庭用コンポストをはじめませんか?

家庭でできる生ごみの削減を推進するため、ポニアイランドジャズ内の環境プロジェクトブースでコンポストをご紹介します。

ご希望の方に抽選チケットをお渡しして、抽選で5名様にコンポストをプレゼントします。皆様お誘い合わせの上、お越しく

【日時】11月29日(土)

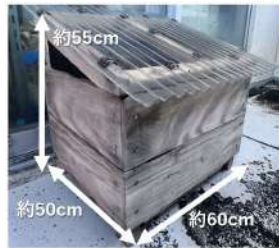
抽選会:午後3時15分ごろ(ステージ前)

【応募要件】

○モニターアンケートにご協力いただける方

○島内で継続して使用いただける方

●問合せ先 環境課生活環境係 ☎2-22270



銃器によるノヤギ駆除・排除(父島)

◎小笠原村が実施ノヤギ駆除

小笠原村では、父島におけるノヤギによる農業被害対策として、銃器によるノヤギの駆除を実施しています。

【実施区間】

夜明道路～湾岸通り、異道路の周辺、北袋沢～小港海岸、中山峠の周辺

※主に道路沿いを周回します。

※通行止めは行いませんが、実施区域に入る際は、ご注意の上で、交通誘導等へのご協力をお願いします。

【作業時間】午前9時～午後4時

【作業日程】11月5日(水)、17日(月)、25日(火)

●問合せ先 産業観光課

☎2-3114

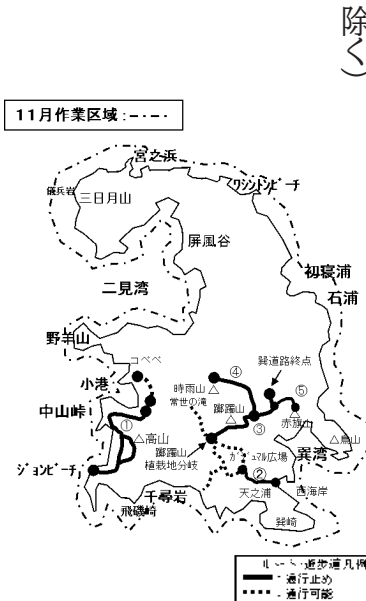
◎東京都が実施するノヤギ排除

東京都では、父島の植生回復を図るため、銃器によるノヤギの排除作業を行います。本事業の実施に伴い、安全確保のため、一部の国有林指定ルートおよび遊歩道を通行止めいたします。作業当日は、通行止めとなったルートには立ち入らないでください。皆様のご理解とご協力のほど、よろしくお願い致します。

【作業時間】午前7時～午後3時

※入港日は正午まで

【作業区域】異湾周辺～小港までの沿岸・その周辺山域(住宅地・東平サンクチュアリを除く)



【作業日程・通行止めルート】

11月1日(土) ④時雨山方面指定ルート

11月6日(木)

①小港～高山・ジョンビーチ方面

11月7日(金) ④時雨山方面指定ルート
11月11日(火) ③つつじ山方面指定ルート
⑤赤旗山方面指定ルート

11月12日(水)

①小港～高山・ジョンビーチ方面

11月13日(木) ④時雨山方面指定ルート

11月18日(火)

②ガジュマル広場～西海岸指定ルート

11月19日(水)

①小港～高山・ジョンビーチ方面

11月20日(木) ④時雨山方面指定ルート

11月24日(月・祝)

鳥山・赤旗山・巽谷・中海岸等の巽湾内周

辺での作業につき、通行止め区間なし

11月26日(水)

②ガジュマル広場～西海岸指定ルート

11月27日(木)

①小港～高山・ジョンビーチ方面

11月28日(金) ④時雨山方面指定ルート

●問合せ先

小笠原支庁土木課自然環境担当

☎2-2167

小笠原のネズミ対策を考える

現在、小笠原地域では外来ネズミによる生態系への被害抑制のため、様々な対策が進められています。一方で、この問題の根本的な解決には、根絶を成し遂げるための新たな駆除手法の開発が必要です。本会では、海外事例および小笠原地域での根絶を目指す研究内容を紹介し、地域の皆様とも意見交換を実施したいと考えています。

【日時】

11月8日(土) 午後7時～8時30分(予定)

【場所】《父島》小笠原世界遺産センター

《母島》母島支所会議室

※参加無料、事前登録不要

【主催】環境研究総合推進費4-2501プロジェクト、国立環境研究所(仮)

※この会は、環境省・(独)環境再生保全機構の環境研究総合推進費「4-2501」により実施します。

【内容詳細】

2次元コードよりご確認ください▼



●問合せ先 事務局

ogasawara_nezumi@nies.go.jp

父島・母島でのノネコの捕獲に関する住民説明会(母島)

父島および母島では、アカガシラカラスバトやオガサワラカワラヒワなどの貴重な鳥類を守るために、ノネコの捕獲を行っています。その進捗状況や今後の予定について、次のとおり住民説明会を開催します。

【日時】

11月25日(火) 午後7時～8時30分(予定)

【場所】母島支所2階会議室

※オンライン同時配信・参加登録不要
【オンライン配信URL】
今後、村内掲示板に接続用と併せて掲載予定です。

【内容(予定)】

○小笠原ネコプロジェクトの概要

○鳥類のモニタリング状況

○石門におけるノネコ捕獲

○ノネコ対策の課題とこれから

●問合せ先

環境省 小笠原自然保護官事務所

☎2-7174

小笠原世界遺産センターのお知らせ

◎企画展『父島ジオ・ミステリー

～岩石に秘められた地球の謎～

海洋研究開発機構(JAMSTEC)が所有している岩石を遺産センターで展示します!父島で採取された無人岩をはじめ、西之島や世界各地で採取された珍しい岩石の展示もします。また、企画展に合わせて、講演会も開催するので、この機会にぜひお越しください。

【期間】11月20日(木)～11月11日(日)

【開館日】おがさわら丸入港中

(1月1日と2日は休館)

【開館時間】午前9時～午後5時

※詳細は小笠原世界遺産センターホームページや公式インスタグラムで確認できます。

【共催】海洋研究開発機構(JAMSTEC)

◎小笠原の地質に関する講演会

【演題・講演者】

○父島は海洋地殻・マグマのどき方 田村芳彦(JAMSTEC)

○小笠原諸島のなりたちーその希少性と普遍性 石塚治(産業技術総合研究所)

○ドローンで西之島を透視する 多田訓子(JAMSTEC)

【開催日時・場所】

《父島》

11月20日(木) 午後7時～8時30分

小笠原世界遺産センター&オンライン

《母島》

11月22日(土) 午後7時～8時30分

母島村民会館 会議室(会場開催のみ)

【配信URL(Teams)】

会議ID: 497 991 914 392 9

パスワード: CC9NB3wF

※ブラウザからか、アプリをダウンロードしての参加になります。

●問合せ先

環境省 小笠原自然保護官事務所

☎2-7174

講演会「小笠原諸島の固有植物の送粉者」

～在来の送粉共生系へのグリーンアノールの影響～

小笠原諸島における白色花の進化と送粉者の関係、固有植物の特殊な送粉様式、雌雄異株性の進化などについて、東京大学大学院理学系研究科付属植物園(小石川植物園)教授の川北篤先生がお話しします。皆さま、お誘いあわせの上、ご参加ください。

【日時】11月30日(日) 午後7時～8時30分

【場所】小笠原世界遺産センター&オンライン

【配信URL(Teams)】

会議ID: 416 699 760 141 0

パスワード: G4eW36oV

※ブラウザからか、アプリをダウンロードしての参加になります。

【主催】NPO法人小笠原野生生物研究会

【協力】環境省小笠原自然保護官事務所

●問合せ先

小笠原野生生物研究会

☎2-22206 (数内 080-5182-4625)

ビクターセンターのお知らせ

【開館日】おがさわら丸入港日～出港日

【開館時間】午前8時30分～午後5時

【特別展】

○一年展示「ジョン万次郎展」万次郎の生涯と小笠原との関わり(新館)開催中

○「西之島展」今、生きものたちはどうしてるの?(仮)(本館) 11月20日開催予定

2013年に噴火し新島ができて旧島と合体、2020年には植物や生きものが残っていた旧島が溶岩に飲み込まれて全くの0からスタートする西之島。そこからはじまる生きものの現在の様子を知ってもらう展示です。

●問合せ先

小笠原ビクターセンター

☎2-3001

「ザトウクジラの気配はすぐそこ」

日が沈むのが早くなり、冬の気配を感じる今日この頃。北の海で夏を過ごしたザトウクジラたちが、間もなく小笠原の海へと帰ってくる季節になりました。ザトウクジラは、地球上で最も長い距離を移動する生き物の一つといわれています。クジラたちは、夏のあいだに高緯度の冷たい海でたっぷり栄養を蓄え、冬になると低緯度の暖かい海で交尾・出産・子育てを行うために大移動します。彼らは今頃、繁殖海域へ向かう旅の途中かもしれません。

小笠原と同じく北太平洋の繁殖海域の一つであるハワイ・マウイ島付近では、今年9月21日にすでにクジラの来遊が確認されたとのこと。小笠原でも、そろそろ初ザトウの報せが届く時期でしょうか。昨年と一昨年は偶然にも2年連続で、11月2日に初ザトウが確認されています。この村民だよりが皆様のお手元に届くころには初ザトウが発見されているかも!



れませんね！

ザトウクジラが発見されると、Bしつぷの前に「クジラのぼり」が掲げられます。のぼりはザトウクジラが小笠原に來遊していると考えられるシーズン、初ザトウが確認された日から5月末頃まで、お天気が良い日は毎日掲げられます。

さて、今年クジラのぼりが泳ぎ始める日はいつになるでしょうか？もしこの時期、ザトウクジラを発見された方がいらつしやいましたら、ぜひOWAまで一報ください！



●問合せ先

一般社団法人 小笠原ホエールウォッチング協会（OWA）
☎2-3215

海洋センターだより その294
—ウミガメの卵の天敵—

小笠原の海岸では、ふ化した稚ガメのほとんどが海へと旅立ち、今年のアオウミガメシーズンもいよいよ終盤を迎えています。小笠原海洋センターでは、ふ化した後の産卵巣を掘り返し、ふ化殻を数えることで、どれくらいのカメがふ化して海に帰ったかを調べる「ふ化後調査」を行っています。調査中、砂の中に残されたふ化殻に触れると、「大人になってまたこの小笠原に帰ってくるんだぞ」と赤ちゃんガメへの思いがこみ上げてきます。

砂から脱出し、無事に海へたどり着く稚ガメもいる一方、残念ながら卵の中で成長が止まってしまう、ふ化まで至らない場合も少なくありません。台風や大雨などの自然環境の急激な変化により、巣の安全が脅かされることもしばしば。さらに、他の動物に食べられてしまう「食害」も、卵が死んでしまう一つの要因となっており、小笠原において卵を食べる捕食者として代表的な生き物に、在来種であるスナガニが挙げられます。

しかし小笠原には、他にも見過ごせない捕食

者がいるのをご存知でしょうか。それはネズミです。小笠原諸島ではクマネズミ、ドブネズミ、ハツカネズミの侵入が確認されており（東京都）、アオウミガメの主要な産卵地である父島では、その内クマネズミとハツカネズミが現在確認されています。明確な理由を持って導入されたヤギ（家畜・食用）などとは異なり、ネズミは寄港した船に紛れ込んで侵入したと考えられています。定着したネズミたちは在来動植物を食い荒らし、現在までに海鳥類の卵、植物、陸産貝類など、様々な種で被害が報告されています。

調査のために海岸を歩いていると、ときどき産卵巣の真上に深さ10〜20センチほどの穴があいており、周囲に無数の卵の殻が散らばっている光景を目にします。ネズミの食害です。殻を手にとってみると、かじられた跡や爪の引っかき傷が残っていることがあります。鋭い嗅覚で卵の匂いを嗅ぎ分け、前脚で掘り返して食べてしまうのでしょうか。こうした被害は浅い産卵巣で起こることが多く、他のウミガメに掘り返されるなどして地面近くに露出した産卵巣が狙われるようです。

ネズミによる食害は父島列島では北初寝海岸（初寝浦の北側にある海岸）や洲崎海岸で確認されており、母島では特に向島で多く確認されています。クマネズミとハツカネズミのどちらが優先的に卵を捕食しているのか、あるいは両種が食害に関与しているのかについても現時点では明らかになっていません。今後も継続的なモニタリングを通じて食害の実態を把握し、人の活動によって持ち込まれた外来動物であるネズミの影響を注視する必要があるようです。

◎稚ガメ110番！

稚ガメのふ化シーズンも終盤です。脱出したばかりの稚ガメが街灯などの光源に引き寄せられ、砂浜から道路に出てしまうこともあります。街の方へ歩いて行ってしまった稚ガメを見つけたら海洋センターまでご連絡ください。

—村民ボランティア募集—

ウミガメの調査や飼育業務の村民ボランティアを募集しています。興味のある方はご連絡

ください。

●問合せ先

小笠原海洋センター ☎2-2830
夜間は090-1461-3171

（認定NPO法人エバーラスティング・ネイチャー）

◎マイマイのイマ

第二百二十五頁「レシピ動画とマイマイ」

買い物で季節の野菜を仕入れてきて、料理名を思いついても、恥ずかしながら、どんな過程でどの調味料との調合でできたのか分からないことばかり。そんなときは、スマホに、「○○をつくりたい。」とお願いとくつかのレシピと料理動画がでてきて、「これにしますか？」と聞いてくれる。料理の技術移転は便利になったものだ。

先日、新規スタッフ募集のため、絶滅危惧マイマイの飼育技術を紹介する機会があった。天井からカメラで写してナスの切り方から容器の掃除のしかた、マイマイの配置の配慮など披露するのだが、画面越しにのぞくと、まるでレシピ動画だった。



現在用意しているマイマイの飼育マニュアルは写真付きの説明書。これはこれでわかりやすく知ってもらう工夫がされているが、技術が蓄積されてきた分、分厚くなってきた。辞書的に、中心的なメンバーが技術を確かめるのには役立つが、初心者への説明書としてはハードルが高めかもしれない。レシピ動画風ならどうだろう？

絶滅危惧のマイマイを繁殖させる取り組みは

小笠原だけでなく、大東諸島や沖縄本島の種類も対象に、小笠原世界遺産センターのほか、東京、北海道、静岡、沖縄の各地にある動物園、水族館、昆虫館等施設に広がっている。絶滅の危機に瀕したマイマイが増えている中、保全に協力してくださるメンバーも増えてきた。たびたび各施設を訪問して技術移転をさせてもらうものの、手が回らなくなる嬉しい悲鳴も生じている。より多くのメンバーでマイマイを支えていくためには、技術の伝え方に新しいアプローチを取り入れていくことも考えていきたい。

【文】自然環境研究センター 森英章

【イラスト】小野恵

※マイマイの飼育繁殖は環境省事業および日本動物園水族館協会や各飼育施設の協力において行われています。

●問合せ先

小笠原村教育委員会 ☎2-3117

NEW
「嶋谷市左衛門」
小笠原諸島巡検

350周年記念事業

◎記念特別パネル展

「嶋谷市左衛門 耀ける航跡」を開催します

「嶋谷市左衛門」小笠原諸島巡検350周年記念事業実行委員会では、このたび長崎市から学芸員をお招きし、嶋谷市左衛門の功績を紹介する記念特別パネル展を開催します。

本展示は、長崎市が令和7年9月9日〜10月5日に長崎歴史文化博物館で開催したパネル展を小笠原村でも展示するものです。

【開催日程・会場】

《父島》11月20日（木）〜12月5日（金）

小笠原ビクターセンター

※11月21日（金）午前10時〜正午、長崎学研究所学芸員によるミニ解説を行います。

皆様お誘い合わせの上、お越しください。

《母島》12月中旬〜12月下旬を予定

ははじま丸船客待合所等

●問合せ先

小笠原村教育委員会 ☎2-3117



スイッチおがさわライフ ゼロカーボン大作戦

小笠原村
環境課
2-2270

小笠原村では、「地球温暖化対策実行計画(区域施策編)～スイッチおがさわライフ ゼロカーボン大作戦～」の目標達成のため、省エネやごみの減量化の取組を進めています。

父島と母島の資源回収の成果(速報)を発表します！

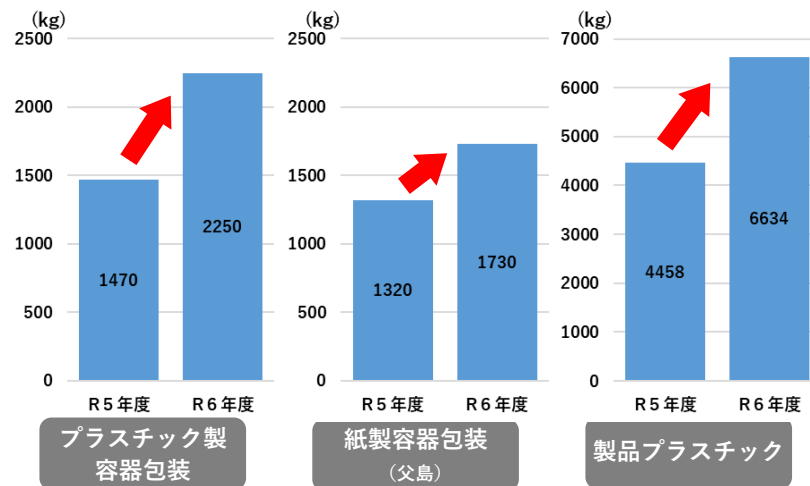
令和6年度から資源物の
拠点回収を実施しています。

令和6年度から父島と母島の資源回収が強化されました。

右図は主な資源物の回収量です。
有志で分別・回収していた令和5年度に比べて、主要な資源物の回収量が増加しはじめています。

資源回収へのご協力
ありがとうございます！

資源物回収の詳細は6月に配布
したごみの分け方・出し方ガイド
ブックをご覧ください。



父島：村役場の横



母島：支所の入口

資源回収に関するお願い

① 長くて柔らかいプラスチック製品を製品プラスチックの回収に出さないでください。

→ トリカルネットや長いPPバンド、ライフジャケットなどは回収の対象外です。
混入すると工場の処理過程で絡まって、機械が故障してしまう可能性があります。

② 容器包装は、分別対象のマークを確認してから、回収袋に入れてください。

③ 汚れやにおいのひどいものは、回収に出さないでください。

→ 虫が湧いてしまったり、資源としての品質が下がったりしてしまいます。



回収対象外のことを
回収袋に
いれないでね。

「目からウロコの省エネ講座～明日からできるエコライフ」を開催しました！

村では、取組成果が見えにくい省エネ施策について、環境省の脱炭素まちづくりアドバイザーの服部氏に1年間、助言・協力をお願いしています。

今回、服部氏に来島いただき、省エネに関する講座を開催しました(台風の影響により母島は急遽オンライン開催)。

▶開催日：10月6日(月) ▶参加人数：8名 うち1名オンライン



ワットチェッカーを用いた
LEDと白熱球の電力量比較！

講座では、クイズ形式で地球温暖化の現状や省エネについて学んだ後、
小笠原で今日からでも始められる省エネ術を解説していただきました。

↓ 例えば…

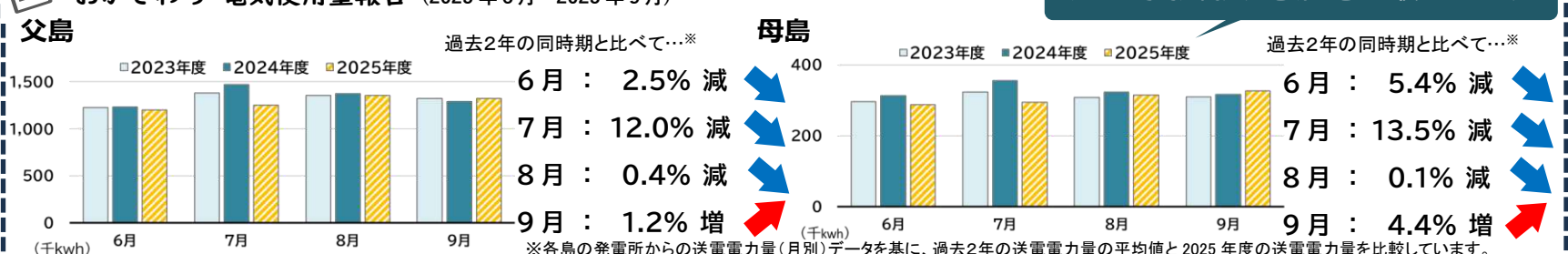
○車の発進時にふんわりアクセルを実施する(最初の5秒間で20km/h)ことで、ガソリンが約10%節約になる。

○掃除機は、フローリングの場合は弱設定にしても強設定時と掃除効果は変わらず、省エネになる(機種によって約5倍の電気使用量に差が出る)。
など…

省エネ術、
やってみよう！



おがさわら 電気使用量報告 (2025年6月～2025年9月)



8月から母島太陽光発電所の電力も使っています。

けんこう通信

— 村民課福祉係 —

— 第309号 —

年に1度の健康チェック！！

健康診断を受けましょう！

11月に小笠原村住民健診が行われます。健康診断は「病気を見つけるため」だけでなく、「病気を未然に防ぐため」にとっても大切です。自覚症状がなくても、体の中では少しずつ変化が起きていることがあり、早めに気づくことで生活習慣の改善や治療につなげることができます。健康診断には、身体測定、血液検査・尿検査、血圧測定、心電図検査などで生活習慣病のリスクを調べる「基本健診」と、がんの早期発見を目的とする「がん検診」があります。1年に1回は「基本健診」と、対象になる方は「がん検診」を受けて健康チェックをしましょう。

健康診断でわかること

検査項目	チェックできる病気・状態
血圧測定	高血圧、動脈硬化
血液検査	貧血、肝・腎機能、糖尿病など
尿検査	腎機能、慢性腎臓病
心電図検査	不整脈、虚血性心疾患

- ▶ 高血圧や糖尿病など生活習慣病の兆し
- ▶ がんや心臓病などの病気のリスク
- ▶ 生活習慣の改善が必要なサイン



結果が届いたら…

健診を受けたことに安心せず、健診の結果が届いたら前回と比較しながら結果の確認をしましょう。

- ・「異常なし」でも安心せず、規則正しい生活を続けましょう。
- ・「要再検査」「要医療」が出たら医療機関を受診しましょう。

小笠原村の住民健診で実施しているがん検診

項目	どんな病気？	どんな検査？	対象者※
胃がん	初期ではあまり症状が出づらく、胃カメラでの発見率が高い。	・胃内視鏡検査 胃カメラを口から挿入し、食道、胃、十二指腸を直接観察します。	50歳以上の方 
大腸がん	日本人のがん罹患率1位。食生活の欧米化で急増している。	・便潜血検査 自宅で2日分の便を採取し提出します。	40歳以上の方 
肺がん	自覚症状がほとんどない。X線検査で見つかることが多く、健診で早期発見に非常に効果的。	・胸部X線検査 ・胸部CT検査 ・喀痰検査 痰を採取し、がん細胞があるかを調べます。	40歳以上の方 
前立腺がん	比較的進行がゆっくりなため、早期発見・治療で治癒が目指せる。	・採血検査 血液中の腫瘍マーカーを調べます。	50歳以上の男性 
子宮頸がん	ヒトパピローマウイルス (HPV) の感染が原因で発症し、30～40歳代に多いがん。	・視診・内診 診察台で医師が子宮頸部の内部を調べます。 ・細胞診 子宮頸部をブラシや綿棒で軽くこすり細胞を調べます。	・20歳代の女性(事前申し込みされた方) ・30歳以上の女性 
乳がん	40～50歳代に多いがん。早期発見・早期治療で治癒率が高い。	・視診・触診 医師が胸にしこりやひきつれがないかチェックします。 ・超音波検査 超音波が出る器械を当ててしこりの有無を調べます。 マンモグラフィは内地でのみ実施(クーポン券の申込みが必要)	30歳以上の女性 

※職域(職場)健診の方は対象年齢が異なります、お勤めの職場の担当者にご確認ください。

女性特有のがん検診(子宮頸がん検診・乳がん検診)の無料クーポンを発行しています

小笠原村では子宮頸がん検診(20歳～)・乳がん検診(30歳～)の受診費用が無料になるクーポン券を発行しています。検診日程のご都合がつかない場合など、上京時や村内の産婦人科専門診療(子宮頸がん検診のみ)でのがん検診を希望される場合は、村民課福祉係・母島支所庶務系まで申し込みください。申し込み・問い合わせ先 <父島>村民課福祉係: 2-3939 <母島>母島支所庶務系: 3-2111

クジラ: 小笠原村の健康診断で受けられるがん検診って結構種類があるんだね。

保健師: 現在では早期発見・早期治療でほぼ確実に治るがんも増えています。がんと診断された人の約6割が治る時代と言われているので、健康診断に限らず早期発見が大事ですね。

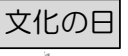
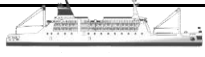
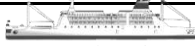
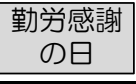
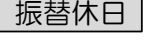
クジラ: さっそく申込みしよーっと！

クジラの伝言板



村民課福祉係
2-3939

11月のカレンダー

日付	曜日	行事予定	日付	曜日	行事予定
1	土	 入港日 都ノヤギ排除	16	日	出港日  
2	日	眼科専門診療(母島)(・3日) 	17	月	シロアリ対策事業(第3回)申込(～25日) 小笠原高等学校 授業公開週間(～21日) 村ノヤギ駆除
3	月	 文化の日	18	火	テレビ放送の一時中断(父島・母島) 親子教室(すくすくキッズ)(父島) 母島巡回ペット診療・相談(・19日) 都ノヤギ排除(～20日)
4	火	出港日  インフルエンザ予防接種(父島) 小笠原村診療所の歯科休診(～7日) 母島防犯ゲートボール大会 申込〆切	19	水	
5	水	Jアラート試験放送 眼科専門診療(父島)(～9日) 村ノヤギ駆除	20	木	 入港日 小笠原の地質に関する講演会(父島) 西島外来植物除去ボランティア(父島)申込〆切
6	木	定期予防接種(父島・母島) 都ノヤギ排除(・7日) オガヒワ平島観察会(母島)申込〆切	21	金	小笠原村健康診断(母島)(・22日)/母島診療所の休診 テレビ放送の一時中断(父島・母島)/小笠原小学校 学校公開 「嶋谷市左衛門」パネル展 学芸員ミニ解説(父島)
7	金	 入港日 「八丈町・青ヶ島村 義援金」受付〆切	22	土	小笠原の地質に関する講演会(母島) 小笠原小学校 学校公開&展覧会
8	土	耳鼻咽喉科専門診療(母島)(・9日) 公認心理師による子育て個別相談(母島) オガヒワ平島観察会(母島)/ネズミ対策を考える 「安全統括管理者・運航管理者」試験(父島)(・9日)	23	日	出港日   勤労感謝の日
9	日	公認心理師による子育て個別相談(父島) 母島防犯ゲートボール大会 	24	月	小笠原村健康診断(父島)(～29日) 西島外来植物除去ボランティア 都ノヤギ排除  振替休日
10	月	出港日  インフルエンザ予防接種(父島) 小笠原中学校 学校公開(～14日)	25	火	インフルエンザ予防接種(母島) 母島巡回労働相談/村ノヤギ駆除 ノネコの捕獲に関する住民説明会 親子教室(すくすくキッズ)(母島)申込〆切
11	火	耳鼻咽喉科専門診療(父島)(～14日) インフルエンザ予防接種(母島) オイルフェンス展張訓練(父島)/都ノヤギ排除(～13日) JAXA小笠原追跡所 記念イベント(父島)	26	水	シロアリ対策事業(第3回)(母島)(～12/3) 都ノヤギ排除(～28日)
12	水		27	木	親子教室(すくすくキッズ)(母島)
13	木	 入港日 乳幼児健診・歯科健診(父島) 年末調整等説明会(母島)	28	金	 入港日 インフルエンザ予防接種(母島)
14	金	インフルエンザ予防接種(母島) 年末調整等説明会(父島)/小笠原村健康診断予約〆切 JAXA小笠原追跡所 記念イベント(父島)(・15日) 父島保育園入園説明会/親子教室(父島)申込〆切	29	土	BONIN ISLAND JAZZ(父島)
15	土	インフルエンザ予防接種(父島)	30	日	母島の森 昆虫観察会 講演会「小笠原諸島の固有植物の送粉者」 

※  マーク：小笠原高校 図書館開放日(開館時間：午後2:30～5:00)

※島しょ法律相談(電話相談)(東京都) 5日・7日・10日・12日・14日・17日・19日・21日・26日・28日